## 授業記録

授業日時	平成 24 年 9 月 12 日 (木) 放課後 学部・学年 児童生徒会役員		
教科・単元など	児童生徒会会議		
単元・題材の目標	学習発表会のスローガンを決める。		
授業場所	■本校 □国立 ■府立 □京大 □二赤		
<b>技未场</b> 例	■普通教室 □PC 教室 □特別教室〔 〕 □体育館 □その他〔 〕		
授業タイプ	□クラス共有 □グループ共有 □遠隔 □制作 ■交流 □収集		
	口習熟 口その他〔 〕		
ICT 活用の場面	■全体		
ICT の活用者	□教員のみ ■児童生徒のみ □教員・児童生徒とも		
IWB・PC の活用	教員の活用 □有り ■無し 児童生徒の活用 □有り ■無し		
	5 10 15 20 25 30 35 40 45 50		
	教員   児童生徒		
	教員の活用 □有り ■無し 児童生徒の活用 ■有り □無し		
TPC の活用	5 10 15 20 25 30 35 40 45 50		
	教員   児童生徒		
協働教育 AP 活用	□①画面操作転送 □②ロック機能 □③画面共有 Skymenu		
口利用なし	■④資料共有 ■⑤資料の協働編集 □⑥アドバイス機能 □ラボノート		
口⑨プロジェクタ 口⑩実物投影機 (OHC・書画カメラ)			
その他活用機器 口⑪ビデオカメラ 口⑫デジタルカメラ 口⑬プリンター			
■利用なし	□⑭インターネット □⑮CD-ROM □⑯DVD-ROM		
	□⑪その他〔		
活用コンテンツ	TV 会議システム, コラボノート		
ICT 支援員の支援	■フル支援 □ポイント支援		

## 【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
進行	本校と府立分教室を TV 会議システムで接続。	TPC
	議題を「学習発表会のスローガンを決定する。」として、会	TV 会議システム
	議スタート。コラボノートに本校や各分教室から募集した	コラボノート
	スローガンの案を書き込んでいく。	
	全部の案が出そろったところで、どの案が良いか議論を	
	重ねて、今年度のスローガンを決定した。	

## 【備考】

児童生徒会会議を TV 会議システムを使って実施した。今回は、さまざまな意見をコラボノートのふせん機能を使って提示する形式を採用した。会議で出た意見を黒板に書き出すように反映するためには、かなりの速度でタイピングする必要があるので、手書きボードを撮影してみんなに見せる方法も工夫したい。

## 【画像による記録】



説明

児童生徒会会議の様子。

(府立分教室にて)

一人の生徒が2台の TPC を駆使している。

左側 TPC:TV 会議システム

右側 TPC:コラボノート